

巻頭言

南十字星輝く所 こちゆうげんとう 此所中原頭に円居す まどい

我等明専五百の健児

春はそぞろ木陰にさすらい こぎん 狐吟に酔い

夏は銀河のもと手枕の たまくら 芳夢に酔う ほうむ

秋は優しき人が手をとりにて なさけ 情に酔い

冬は白鱗霏々たる びやくりんひひ 興趣に酔う きようしゆ

此所自由が旗のもとにはせ参ず ここ

我等工大若人が意気をば見よや わこうじ

いざ、歌わんかな踊らんかな

我等九州工大寮生勇士よ！！